

# な か や ま

日頃より、名香山苑の事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。この度令和3年度の事業報告をお届けします。ご利用者の素敵な表情とともに、各事業の活動の様子をご覧ください。



表紙の写真は、温泉浴の後にひと休みしているデイサービスのご利用者です。「気持ち良かった！」と素敵な笑顔が見られました。

## 《基本理念》

- 1 人と地域を愛します。  
すべての人に愛情と感謝の気持ちで接し、住み慣れたこの地域を愛します。
- 2 確かな介護を提供します。  
専門性の向上を図り、ともに協力し、一人ひとりにあった介護サービスを提供します。
- 3 開かれた施設を運営します。  
公正・公平なサービスに努め、福祉の拠点となる開かれた施設を運営します。



社会福祉法人 新井頸南福祉会  
特別養護老人ホーム 名香山苑  
名香山苑 ショートステイ  
名香山苑 デイサービスセンター  
名香山苑 在宅介護支援センター

〒949-2112  
新潟県妙高市大字関川733-20  
TEL: 0255-86-5321  
FAX: 0255-86-5322  
URL: <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>



## 「在宅介護支援センター」

### ～特定事業所としての取り組み～

＜1＞住み慣れた地域で自立した生活が送れるように年をとって体やこころのはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態をフレイルといいます。ご利用者の変化に早めに気づいて適切な取り組みができるように、デイサービスの高嶋機能訓練指導員より2回にわたり研修を受けました。フレイル予防は①出かける機会を持つことで②歩行状態が良くなり③きちんと食事がとれることが大切と学びました。

＜2＞在宅・施設、それぞれのご希望に沿った支援  
「自宅で生活したい」と希望される方が多く、「家族の世話になりたくない」と施設入所を希望する方もいらっしゃいます。今まで通り自宅で生活するのか施設に入所するのか、身体状況や取り巻く環境を考慮しながら一緒に考え、自宅で生活される方には自立支援の視点でケアマネジメントを行いました。施設入所を希望される方には入所の支援を行い、1年間で21名の方が入所されました。

＜3＞体調急変時に備えて  
ご利用者の体調が悪くなったときすぐに救命措置がとれるよう、ケアマネジャー全員で救急救命講習を受け、応急処置や心肺蘇生の方法について学びました。

特定事業所とは…決められた要件を満たし、質の高いケアマネジメントを実施している事業所のこと



お気軽にご相談ください



### 苦情申し立て（意見箱Q&A）

令和4年4月 名香山苑在宅介護支援センターに苦情が1件ありました。

#### 【苦情内容】

- ・家族の新型コロナウイルス感染疑いの情報を家族の了承を得ないまま他のサービス事業所に伝えたことに対して、信用性に欠ける。再度個人情報等の取り扱いへの配慮を徹底してほしい。
- ・ケアマネが家族等のコロナ感染情報を他の事業所から報告を受けたら、家族に事実確認し、対応などしっかりと打ち合わせをしてほしい。

#### 【改善策】

- ・ご利用者やご家族の個人情報等の取り扱いについて、人権や尊厳を守るように配慮し、人権・尊厳・個人情報に係る研修を再度重点的に行います。
- ・サービス事業所よりコロナ感染等の情報提供があった場合、ケアマネからご家族に事実確認し、今後の対応などについてご相談します。知り得た情報はご家族の同意のうえでサービス事業者や医療機関等と共有します。

### ボランティアについて



新型コロナウイルス感染症予防の為、ボランティアの受け入れは中止しております。

### 寄贈物品・金品

- ・武田 孝一様
  - ・内山 昭造様
  - ・郷戸 頼子様
  - ・宇田 春子様
  - ・清水 敏之様
  - ・山田 英子様
- ※同意をいただいた方のみ、氏名を掲載しています。内容については省略させていただきました。多くの皆様より、寄贈品及び金品をいただきました。誠にありがとうございました。

★掲載している写真は、ご本人又はご家族の了承を頂いております。ご厚意に感謝申し上げます。また、ソーシャルディスタンスに配慮し、撮影した写真を掲載しております。  
★インターネットブログにて、名香山苑の日々の様子を公開しております。表紙にQRコードも載せてありますので、ぜひご覧ください。

## 「ショートステイ」

【運動会】



【作品作り】



③ 5S活動の取り組みの継続  
質の高いケアを提供するため、月に一回事業所別会議を開催し、ご利用者の個別対応や業務内容等の見直しを行いました。また安心して過ごしていただけるよう、エアマットなど介護機器の購入や備品の点検・修繕などの管理を行い居室環境の改善に取り組みしました。

② 記録システムの導入による情報共有化と業務の効率化  
記録業務のペーパーレス化による効率化や多職種間の情報の共有ができるようシステムの運用を開始しました。ご利用者の状態についての情報共有が法人サービス間でスムーズになりました。

① 多職種との連携でつなぎ・つながるサービスの提供  
居宅支援課・施設入所課・医療など多職種との連携を強化し、空床型ショートステイの利用者や特養入所希望者を長期的に受け入れました。また医療との連携により、リハビリ入院後の受け皿としてスムーズな入所ができるように努めました。

### 事業内容

## 「特別養護老人ホーム」

【機能訓練】



【焼き芋作り】



【作品作り】



【お楽しみ会】



① 個々に応じたサービスの提供  
「機能訓練」「栄養ケア」「排せつケア」「褥瘡予防」「口腔ケア」「生活機能」の観点から個別に応じたサービスを計画し実施していきます。一人ひとりのニーズに対応できるようにケアを提供しました。

② 重度化防止のためのケアの実践  
重度化防止のため各専門職で適切なケアが提供できるよう検討・実践することにより、昨年度と比較し入院日数を年間48日減らすことができました。

③ 新型コロナウイルス対策について  
新型コロナウイルス感染症防止のため、日々の消毒やパーティションを用いて飛沫感染防止等に努めました。また、面会制限が長期にわたるため、「オンライン面会」を開始し、多くの皆様に活用いただきました。

【おやつ作り】



【のんびり過ごすお二人】



④ 行事・余暇活動の充実  
新型コロナウイルス感染症対策のため、納涼会やボランティアの受け入れ、外出ドライブ等を自粛しましたが、園内で楽しんでいただけるお菓子作りやお楽しみ会を企画いたしました。

## 「デイサービスセンター」

【カラオケ】



【機能訓練】



③ 5S活動の取り組み  
安心・安全で質の高いケアを提供するため、月に一回事業所別会議を行いました。その中で個別ケアについての検討や職員研修を行いました。また、ご利用者に安心してご利用いただけるように備品・送迎車両の点検やフロア環境の改善を行いました。

② 日課のリニューアル  
最新通信機器「ジョイスOUNDフェスタ2」を導入しました。多彩な機能向上訓練やレクリエーション、カラオケなどの娯楽要素も取り入れて日課をプログラム化することでご利用者に楽しんでいただくことができました。

① 個々のニーズに合わせた機能訓練の取り組み  
機能訓練指導員が中心となり、ご利用者の身体状況に合わせた機能訓練を行いました。機能訓練スペースに機器を増やしてそれらを使用し、効果を実感していただきました。

### 事業内容